

107号

平成27年11月30日

発行所

横浜マーチャンダイジングセンター  
〒236-0003 横浜市金沢区幸浦2丁目26番地1号  
☎(045)784-1501 FAX.(045)784-1504



MDC営勤強化セミナーでのグループ指導

## 人とモノの出会うまちの高度化へ

### MDCヒューマンリソースセンター構想まとまる

昨年7月、横浜市大の鴨志田教授を委員長とするMDCビジョン策定委員会設置後、1年2ヶ月かけ調査研究を行つてきいた卸商業団地機能向上支援事業は、MDCヒューマンリソースセンター構想としてまとまり、この10月報告書として全国中小企業団体中央会に提出し、第一ステージの事業が終了しました。

この事業は、平成25年度に行つた「MDCビジョン策定に関するアンケート調査」での経営課題の解決策として取組んだものです。経営上の自社の強みとして「専門性」を挙げる企業が多くを占める一方、「人材教育・営業力強化」が今後の課題とする企業が最も多いという実態が表面化しました。

このアンケート結果を踏まえ、今回組合として取り組むべき課題として、一つは「ひとづくり」を焦点に、さらにひとづくりの環境面・機能面で付帯する「まちづくり」にもスケート調査結果を踏まえ、今までの学生に対するフォローなど企業の採用活動に関する情報収集を始め、組合員企業に対するヒアリング、さらには若手社員の協力によるグループインタビューの実施など現状の情報収集、分析を行つて参りました。こうした活動を通じて、新たな動きや期待または提案として挙がったのは、以下のとおりでした。

**(1)先端的物流面では、物流倉庫の大型化に伴い、当団地での共同物流センターの建設は難しく、ソフトや**

ポットをあて、そこからどんな展開が可能か、どう解決の方向が見いだせるのか、テーマを絞りました。

ビジョン策定委員会では、まず最近の流通業界の動きや団地の開通による物流事情の変化、消費動向に伴う流通チャネルやネット通販や中抜き、経営統合の進展等の急速な動きなど、改めて経営環境変化を認識するとともに、同じ環境下にある他団地はどうの取り組み、成果に結びつけているのかを視察のなかで実態把握を行うこととしました。江釣子SC、仙台、高崎の各先進卸団地での共同事業・人材育成の取組みには大いに刺激を受けました。

また、金沢区役所による学生を企業にアプローチさせる試みや横浜市大の学生に対するフォローなど企業の採用活動に関する情報収集を始め、組合員企業に対するヒアリング、さらには若手社員の協力によるグループインタビューの実施など現状の情報収集、分析を行つて参りました。

こうした活動を通して、新たな動きや期待または提案として挙がったのは、以下のとおりでした。

サービス面で物流業者とのまとまり交渉力を上げる仕組みやトランクルームの規模が適当。

存と新規の事業別に分け、以下の通り方向づけを行いました。

①既存共同事業強化・活性化

①MDC地区まちづくりへの地域からの参加促進

②中堅社員研修の追加と強化

③語学等実務研修メニューの拡大

④経営者対象マネジメント講座開催

⑤協同求人活動の復活・再活性化

⑥福利厚生事業の復活・再活性化

⑦イートイン型交流施設の導入

⑧期待しつつ、休憩施設、健康維持への提案がありました。

**(1)ヒトづくり**

- ①人材育成・支援モデルとしては、まず、人材採用について各企業、MDCとしての情報発信を明確にする。
- ②健康マネジメントプログラム導入の推進。
- ③組合員従業者向けインナーハード
- ④SNS等の情報発信
- ⑤MDC等のコンサルティングビジネス、オリジナル商品づくり
- ⑥以上の方針づけをもつて、MDCヒューマンリソースセンター構想としてまとめることができましたので、

今後事業化に向けて、セカンドステージに駒を進めることとなります。本格的には、横浜市立大学の地の拠点(COC)事業が受け皿となり

①共同利用倉庫

- ②健康管理支援設備
- ③ブランディングの推進
- ④域内メインルートの創出
- ⑤共同求人・インターネットの登録
- ⑥新人、中堅、トップ層を見据えた研修プログラム導入の推進。
- ⑦組合主導による情報公開・発信の強化、マーケティングスキルの向上、キャリア形成推進事業補助制度の活用等の取組みの提案がありました。
- ⑧人材交流モデルとしては、女性とシルバー、留学生が大事で特に女性の再雇用に期待があります。さらに、アルバイトとインターナンシップの垣根を下げる就労経験を通じたマッチングが必要とされています。従業員の交流にはひと工夫が必要。

こうした期待や提案に対し、どのような取り組みが必要かまたは課題としてどのように対応すべきかを既

11月以降事業推進を行つてきますので、組合員各位におかれましてはご協力よろしくお願い致します。

## トップ 直撃 インタビュー

株式会社 京浜食糧商事

小澤茂会長に聞く

—お米専門と聞きますが。

小澤 ミツハシグループの玄米販売会社としてスタートしますから。

—子会社ということですか。

小澤 当初はそうでしたが、一〇年前、定年退職を機にミツハシの支援を受けて独立し、その後株式も一〇〇%買い取りました。

—販売先は。

小澤 米穀関連会社、外食産業、

ホテル、病院などですが、大手だけでなく町の定食屋さんやお弁当屋さん、社員食堂などきめ細かく対応しています。

—玄米の仕入れはどこから。

小澤 全農はじめ、各地の農協、農家からも仕入れます。

—産地を巡つて作柄を見るのですか。

小澤ええ、自分で車を運転して米作農家を見て回ります。農家では田植えや稲刈りも手伝いますよ。

—七十五歳で会長自ら運転されて行かるのですか。

小澤 お客様に、心からご満足いただくためには、自分の目で安全安心を確かめてからでないとお売りできません。

—経営理念といふか覚悟が伝わってきますね。

小澤 経営の柱は品質第一です。お客様を大切に思えば当然です。それと、食品ですから安全安心は言うまでもありません。

—食の安全安心のために注意です。毎日「食味会」を開いて社員と食べ比べをすると共に、低温倉庫を产地と横浜出田町に借りて温度管理をしています。

小澤 管理をきちんとすることです。

—お客様を大切にしている事例などありますか。



## 社長会主催 第3回勤労感謝祭盛り上がる。



若手物まね芸人筈TAKENOKOさんの登場で盛り上がる勤労感謝祭



負傷者に対する応急処置訓練

**MDC防災訓練実施 救護訓練で応急処置を学ぶ**

去る10月16日(金)組合会館2階で平成27年度MDC防災訓練が行われ、金沢消防署幸浦出張所の指導のもと約40名の皆さんが訓練に参加しました。

今回は、救護訓練として、足を骨折した負傷者に対して身の回りの物を利用した応急処置を訓練しました。段ボールを板状に切り副木の代用として三角巾で固定する、という一見簡単に思える訓練内容ですが、三角巾の正しい結び方を習得することで、患部の固定と解除が効果的に行えるプロの技が传授されました。また体を動かせない負傷者を担架で安全に搬送する訓練も併せて実施され、救護活動の重要さを改めて認識させられた訓練となりました。

去る11月2日、第3回目となる勤労感謝祭が横浜テクノタワー本社屋前の駐車場で「お米の大特売」を行っています。特別栽培の茨城産「なめがたこしひかり」などを販売していますが、茨城から野菜を送ってくれるので、サービスでお付けしています。それも産地とのつながりを大事にしているからできることで、人間関係の大切さがわかります。

—MDCへのご意見は。

小澤 人間関係と言いましたが、ここでもそれを感じます。皆さんいい人ばかりなので、楽しく勉強させてもらっています。



# 組合日誌

6 月	1 自民党横浜市連大会 4 英会話教室 8 中企会役員会 「 浜銀懇話会総会 10 三役三委員長会議 「 社長会定例会 「 定例理事会 11 ビジョン策定委員会 「 社長会幹事会 「 英会話教室 15 総務委員会 16 BCPの件、県中央会と打合せ 17 産連協総会 18 (株)横浜シーサイドライン株主総会 「 生活改善プロジェクトミーティング 「 英会話教室 22 消防事前訓練 23 商工中金株主総会 「 自衛消防隊技術訓練会 24 中堅営業・管理者養成セミナー 25 商團連総会 「 市消災功労者表彰及び総会 「 県中央会団地協議会総会 「 英会話教室 26 厚生年金基金月例監査 「 商團連世話人会 27 MDCアутレットセール 29 アウトレット部会 「 県卸団地協議会総会	1 団地活性化委員会 2 三役、市経済局長を表敬訪問 「 英会話教室 3 県中央会事務局長協会宿泊研修会 「 事業委員会 6 横浜中金会総会 7 (株)モナ管財人との売買契約締結 8 三役三委員長会議 「 社長会定例会 「 定例理事会 9 商團連活性化委員会 「 商團連ワーキング委員会 「 英会話教室 15 統一清掃日 16 渡辺設計(株)バイオニア企画)打合せ 17 横浜シーサイドフォーラム30周年パーティー 22 中堅営業・管理者養成セミナー 「 ピエント高崎ビアパーティー視察 23 厚生年金基金月例監査 「 英会話教室 25 MDCアутレットセール 27 (株)モナ廃棄物撤去 「 アウトレット部会 28 日刊工業新聞インタビュー 「 総務委員会 29 (株)バイオニア企画と工事の件打合せ 「 IDEC環境セミナー「水素ビジネスセミナー」 31 (株)ヨコハマタイヤジャパンと打合せ	3 商工中金と打合せ 4 商工中金支店長着任あいさつ来所 5 中堅営業・管理者養成セミナー 6 英会話教室 7 県中央会役員懇話会 「 臨時理事会 8 会館受水槽清掃 18 (株)アジアロイドジャパン、(株)AIN持分譲渡手續 20 (株)ASIA建設、重慶飯店補修の件打合せ 「 社長会幹事会 「 生活改善プロジェクトミーティング 「 英会話教室 21 産連協事務局担当者会議 22 MDCアутレットセール 24 アウトレット部会 25 横浜不動産情報(株)と(株)JFYの件打合せ 26 中堅営業・管理者養成セミナー 「 中堅会役員会 27 商團連ワーキング委員会 「 英会話教室 28 (株)湘南食品、坂本氏と跡地の件打合せ 31 グリーンイノベーション研究会
	7 月	8 月	

## 研修を実施

## 脊椎セラピーのご利用

## 編 集 後 記

10月27日(火)、今年度学卒新入社員を対象とした、入社6カ月経過での新人フォローアップ研修が実施され10人が受講しました。入社後、約半年を経過し、仕事を覚えながら、対人関係に悩んだり、自身の適性を思い返したり、と新人の皆さんには何かと不安な日々を過ごしていることでしょう。そんな新入諸君の道標となるようなフォローアップ研修を今後も企画してまいります。

## 健康診断を実施

10月20・21日両日、今年度の健康診断が実施され組合員企業から337名が受診しました。同時にNPO法人横浜スポーツ医科学協会の体組成診断も実施され、多くの方が体組成診断を受けました。

## 組合会館の床・会議室の壁紙補修を実施

体育の日を含む10月の3連休で組合会館1階の床、2階会議室の壁紙張替修を実施しました。良好な状態の維持に努めてまいりましたが、長年の経年劣化により張替となりました。昭和55年、組合会館が竣工してから長い年月が経ちます。今後も計画的な補修を行ってまいります。

## 賃貸入居物件募集! お知らせ

MDC組合会館1階の一部47坪の賃貸物件を募集しています。  
用途は倉庫・事務所に適していま

す。  
入居時期は、平成28年4月以降となります。詳細のお問い合わせは、事務局(電話〇四五一七八四一五一〇一・手塚)までお願いいたします。

(総務委員長・桐岡俊樹)

組合の健康増進事業の一環として「脊椎セラピー」器具が会館2階ロビーに配置され、10月から稼働を開始しました。背骨を正しく整えると未病の状態から治るといわれます。一度お試しください。

利用は1回30分で有料です。詳しくは組合事務所にお尋ねください。  
■ そのような中、原発再稼動しかし、安保法案やTPP、さらにはマイナンバー制や消費増税など矢継ぎ早に繰り出される政府の施策。結果は経済回復を実現できていない日本。中国経済の減速感から、更なる景気後退も予測される現状です。

## 新規加入組合員紹介

平成27年8月18日付で(株)アジアロイドジャパンは社屋移転のため(株)AINに持分譲渡を行いました。

新規組合員の(株)AINの概略は

次のとおりです。  
商号／株式会社AIN  
代表者／代表取締役

資本金／三千万円  
従業員数／21人

石塚 清堯氏

NPO法人横浜スポーツ医科学協会の体組成診断も実施され、多くの方方が体組成診断を受けました。

■ いずれにせよ、着実に自分の身は自分で守らなければ誰も守ってはくれない時代。実際に大変な事態になつてから後になつて、「そんなこと知らなかつた!」などと後悔しないためにも、まずはひとりひとりが情報へのアンテナを今まで以上に高く持ち、変化に対応する術を身に付けていくことが大事かと思います。MDCも来年創立40周年を迎え、新たな変革が必要な時期。えてはいけないこと

と、変えなければならないことを精査し、より存在価値の高い団体として益々発展してほしいと願います。

■ アベノミクスの名のもとに、札幌を刷りまくり更なる借金を重ね、100兆円もの予算を執行しながら